

いるまこども園

施設の概要

法人名	社会福祉法人 いるま保育会		
開設時期	昭和33年4月1日（平成31年4月移行）		
TEL	04-2959-4856		
開所時間	平日	7:00 ~	19:00
	土	7:00 ~	14:00
所在地	〒350-1315 埼玉県狭山市北入曽1294-1		
HP	https://www.iruma-ns.com/		
設備等	駐車場	10台（無料）	
	駐輪場	20台（無料）	
	冷暖房	○	
	プール	○	
	園庭	1205.73m ²	
	動物の飼育	×	
	その他	農園、園庭遊具、ピオトープ	



保育・教育概要（保育部分）

対象年齢		産休明け ～		定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	
					12	12	15	17	17	17	90	
保育時間	標準時間	平日	7:00 ～ 18:00	土	7:00 ～ 14:00							
		時間外	18:01 ～ 18:30	2,000円／月								
			18:01 ～ 19:00	4,000円／月								
	短時間	平日	8:30 ～ 16:30	土	7:00 ～ 14:00							
		時間外	7:00 ～ 8:29	100円／回								
			16:31 ～ 19:00	16:31～18:00：100円／回 18:01～19:00：500円／回								

主要事業（共通）

一時預かり	○	対象年齢：1歳～ 利用可能日時：平日8:30～16:30 料金：4時間超：1500円 4時間以内1000円
園庭開放	○	毎週木曜日 9:30～11:30
その他	子育て支援ハミングカフェ 毎週火曜日9:30～11:30	

給食・アレルギー対応

給食	自園調理
アレルギー	○
弁当	×

保育料以外の料金（保育部分）

給食費 3～5歳	主食費：2,500円、副食費：4,500円 0～2歳児の給食費は保育料に含む
おむつ 対応	自園処理
その他	布団乾燥代、おむつ、おしぼり代、その他月間本等の諸費用



		私立		公立	
保育・教育概要（教育部分）					
対象年齢	保育	3歳児	～	定員	0歳 1歳 2歳 満3歳 3歳 4歳 5歳 計
					— — — — 4 4 4 12
保育時間	基本	9:00	～	14:00	休園日
	時間外	7:00	～	8:59	
			14:01	～	17:00
土曜日、日曜日、祝日、年末年始					
夏休み、冬休み、春休み					
保育料関係（教育部分）					
入園時徴収料	なし			保育料	年少 年中 年長
					無償化
預かり保育料	平日：14:00～17:00 800円/日 休業日：9:00～17:00 1,000円/日			長期休み中預かり保育	○
					夏季・冬季・春季・振替休業日
給食費	主食費 2,500円、副食費3,500円、おやつ別途			弁当	×
					（遠足等、一部行事の際はお弁当持参）
バス通園料	バス送迎なし		その他	・布団乾燥代、おむつ、その他月間本等の諸費用	
保育理念・目標・方針など					
<保育理念> 共生と貢献 子ども一人ひとりの特性に応じ、子どもが自発的、意欲的に関われるような環境（人的・物的・空間的）を構築し、豊かな遊びを通して総合的な保育を展開し、人生のより良いスタートの場とする。これをもって、子どもたちが社会の一員であることを自覚し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。 <保育目標> 生き生きとその子らしく意欲的で思いやりのある子 1.たくましい子ども（心身ともに健康な子ども） 2.自分を大切にできる子ども（自己有能感を持てる子ども） 3.自分で考え、自分から行動できる子ども（意欲的な子ども） 4.人の喜びや悲しみに共感する子ども（思いやりのある子ども）					
					
年間行事					
入園式、入園進級お祝い会、親子遠足、もしパパ、年長児スペシャル、個人面談、懇談会、健康診断、プール開き、歯科健診			夏祭り、プール けやスペ（年長児おたのしみ会）		
運動会、秋の遠足、芋ほり焼き芋、おたのしみ会、クリスマス会、健康診断、懇談会			成長展、年長児お別れ遠足、卒園式、ありがとうの会 年長児個人面談、入園準備会、お別れ会（共食）		
月間行事					
お誕生日会／2ヶ月 避難訓練／月 身体測定／2ヶ月			園外活動・特別活動など		
英語教室 体操教室 読み聞かせ					
施設の特徴					
<見守る保育・藤森メソッド> （保育環境研究所ギビングツリー代表藤森平司先生の保育方針を学び、自分で考え決定し、自分から行動できる子を育みます） <保育方針> 子どもの主体性を育てる保育 1.子どもたちの生き生きとした笑顔と活動を保障し、主体性を育む保育（生活を作り出す力を育む） 2.子ども一人ひとりの個性を把握し、一人ひとりの特性に応じた保育（個性を育む） 3.「見て、さわって、試して」子どもの自発的な遊びを保障し、子どもの力を引き出す保育 4.大人（保育者・地域）との関わり・子ども同士の関わりを通し、コミュニケーション能力を育む保育					

保育所

認定こども園

地域型保育事業所

幼稚園